

Oracle Database 10g OFA

[Oracle Database 10g]

Optimal Flexible Architecture

- http://otndnld.oracle.co.jp/document/products/oracle10g/102/linux/B19280-02/app_ofa.htm#41621
- Optimal Flexible Architecture は、コンピュータ上で Oracle ディレクトリおよびファイルを編成する際に従う必要のある一連のガイドライン
- Oracle Universal Installer では、Oracle Database コンポーネントが Optimal Flexible Architecture ガイドラインに準拠したディレクトリ位置にインストールされる

Oracle Database 10g の Optimal Flexible Architecture の変更

	推奨 ORACLE_HOME
以前	/u01/app/oracle/product/9.2.0
10g	/u01/app/oracle/product/10.2.0/type[_n]

- 同じ Oracle ベース・ディレクトリに同じリリース番号の異なる製品をインストール
- 同じ Oracle ベース・ディレクトリに同じ製品を複数回インストール

/u01/app/oracle/product/10.2.0/db_1
/u01/app/oracle/product/10.2.0/db_2

ネーミングルール

大規模データベース (VLDB) のマウント・ポイント

/pm/q/dm

変数	説明
pm	マウント・ポイント名
q	oradata など、このディレクトリに Oracle データが格納されることを示す
dm	初期化パラメータ DB_NAME の値 (通常は、シングル・インスタンス・データベースのインスタンス SID と同じ)

ディレクトリのネーミング

/pm/h/u

変数	説明
m	マウント・ポイント名
h	標準ディレクトリ名
u	ディレクトリの所有者名 (Oracle Universal Installer を実行中のユーザー)

Oracle ホーム・ディレクトリ

/pm/h/u/product/v/type_[n]

変数	説明
m	マウント・ポイント名
h	標準ディレクトリ名
u	ディレクトリ所有者名
v	ソフトウェアのバージョン
type	データベース (db)、クライアント (client)、コンパニオン (companion)、CRS (crs) などのインストールのタイプ
n	オプションのカウンタ。このカウンタによって、同じ Oracle ベース・ディレクトリに同じ製品を複数回インストールできます。

データベース管理ファイル用のサブディレクトリ

サブディレクトリ	説明
adhoc	非定型 SQL スクリプト
arch	アーカイブ REDO ログ・ファイル
adump	監査ファイル (adump ディレクトリを指定するには、AUDIT_FILE_DEST 初期化パラメータを設定すること。このサブディレクトリを定期的にクリーンアウトすること。)
bdump	バックグラウンド・プロセスのトレース・ファイル
cdump	コア・ダンプ・ファイル
create	データベース作成に使用されたスクリプト
exp	データベース・エクスポート・ファイル
logbook	データベースのステータスと履歴が記録されるファイル
pfile	インスタンス・パラメータ・ファイル
udump	ユーザーの SQL トレース・ファイル